

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

経営理念

真心をこめて、暮らしに欠かせない文化と科学を提案することにより、豊かな社会づくりに貢献できる企業をめざす

3ヶ年合計売上高
70億円

営業利益
10億円

ROE
9%以上

設備投資
15億円以上

2 中長期の経営戦略

1. 強固な収益基盤の構築

コア技術の深化により高付加価値製品を開発。中国・アジア市場への営業強化と成長市場への拡販。

3. 成長を支える人財育成

グローバルに活躍できる人材育成。技術スタッフ増員。階層別研修実施と自律精神の高い専門スキル人材の育成。

2. 環境負荷低減活動推進

環境に配慮した製品開発。化学物質排出量とCO2削減。法令遵守と環境配慮への取組強化。

4. テクノ製品事業の拡大

ステーションナリー・コスメチック分野でのアジア市場拡販。新興地域への営業推進。簡易医療製品の営業強化。

3 対処すべき課題

① グローバル市場競争力強化

- ・中国・アジア諸国での営業強化と新興地域への拡販
- ・コア技術の深化による差別化製品開発
- ・外部パートナーとの協働による新分野展開

② 経営環境の不確実性対応

- ・物価上昇と原材料・エネルギーコスト高止まり対応
- ・海外情勢不安定化（ロシア・ウクライナ、中東情勢）への対応
- ・国内少子高齢化による人手不足・賃上げ対応

③ 事業基盤の持続的成長

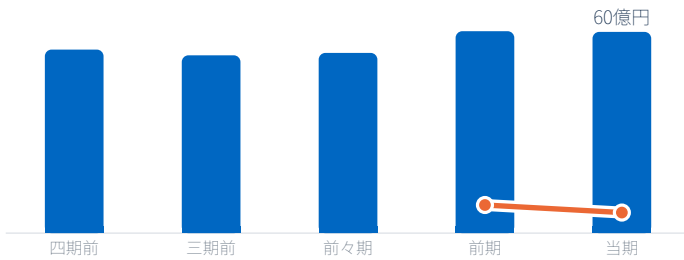
- ・メディカル事業の新工場建設と増産体制整備
- ・医療政策動向への対応と市場性高い製品展開
- ・DXによる製造省力化と生産効率化推進

面接で使えるポイント

- ・130年の歴史を持つオーベクスが1892年の創業から帽子製造の加工技術を応用し、ペン先・医療機器製造に進化させた技術力
- ・オーベクスビジョン2027で2028年3月期に売上高70億円、営業利益10億円を目指すESG経営による新価値創出
- ・ベセルフューザーなどメディカル製品で国内シェア拡大と在宅医療分野への展開を目指す成長戦略

証券コード 3583

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
60億円営業利益率
10.2%財務健康度
73点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 49.8（当サイト算出の参考指標）

平均年収
594万円

繊維製品内 26位/49社

平均年齢
45.2歳

繊維製品内 18位/49社

平均勤続
17.1年

繊維製品内 27位/49社

女性管理職
7.7%

繊維製品内 22位/37社

男性育休
－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: オーベクス(株)【3583】：決算情報

